

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和元年 5月 9日

京都府知事 様



提出者 日本カーバイド工業株式会社
住 所 東京都港区港南2丁目16番2号
氏 名 代表取締役社長 松尾 時雄
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 03-5462-8200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本カーバイド工業株式会社 京都製造所
事業場の所在地	京都府向日市鶏冠井町南金村8-1
計画期間	平成31年4月～令和2年3月
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	化学工業
②事業の規模	製品出荷額 644百万円 (2018年度実績)
③従業員数	19名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	廃油 ドラム詰め→産廃業者→焼却 廃アルカリ 重合槽 → 産廃業者→焼却

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 状	【前年度（平成 30年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	排 出 量	41.1 t	12.9 t
	(これまでに実施した取組) 廃棄物の有価物化		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	排 出 量	30 t	10 t
	(今後実施する予定の取組) 生産工程の改善		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 生產品種により発生する廃油をさらに蒸留し、有価物化の量を増やす。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 生産工程の改善により産廃量を減らす。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（平成 30年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	全処理委託量	41.1 t	12.9 t
	優良認定処理業者への処理委託量	41.1 t	12.9 t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
廃棄物の有価物化			

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	全処理委託量	30 t	10 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	30 t	10 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 生産工程の改善		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（平成 30年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	54 t	
(今後実施する予定の取組) 今期中に導入する予定。			
※事務処理欄			